

リサイクル
推進標語

一つぐらい 捨てる気持ちで ゴミの山

篠塚 脩さん(辺田)の作品

しょうらいのゆめ

将来の夢 future dream



沓掛小学校 4年
張替 龍聖さん

ぼくのしょうらいのゆめは、プロ野球選手になることです。
大谷しょうへい選手や山田つとむ選手をおいこすようなすごい選手になりたいと思っています。もしもピッチャーだったら165キロ以上のボールを投げたり、バッティングだったら山田選手のトリプルスリーをぬかして、ホームランをたくさん打ったりしたいです。そのために家で、何回も何回もすぶりの練習をして体をきたえ、勉強もがんばって野球にかせるようにしたいです。



ばいばいおさま

短歌

【評】 マラソン大会で優勝して、作者にすがりつく学童の姿が生き生きと描かれている。それが又作者の喜びにも通じる。高齢者の多い投稿歌の中にあつて職場の歌が新鮮だ。

にじりよりどうだとばかりの金メダル持久走終え得意の児童
診察に呼ばれて恩師立ち進む五十年前の大きな声なり
霜柱ザックと踏みしめ鉄入れ日家庭菜園に足運びたり
今日ひと日恙無くあれ明日も又つつがなき事願いて年明く
家族みな元気に暮らすすが宝だと年齢重ねてしみじみ思う
言い合える相手居るのが幸せと居眠りして夫に苦笑い
初任事落葉集めた籠の触れたれば虫に刺されぬ
レタス出しやとと終えるやゆつくりとゆず風呂に入り一年思う
妹が届けてくれし黒豆はほっこり甘く母の味する
忘年会歳を重ねて数名にクラスメートは補充がきかず
朝しもの庭の黄梅一輪に小鳥舞い来てさえざり樂し

俳句

初鶏の甲高き声ありにけり
【評】 去る年を思ひ、新しい年を迎えて感慨にひたる時、夜明けを待たず鳴く鶏の声は、
神神しく新年を迎えた慶びに相応しいです。

初明り部屋の隅々まで届く
庭先の凍てつく蛇口藁帽子
臘梅の香りふくよか昨日今日
旅先の星の近づく冬野かな
野に還る今はなつかし田打かな
穏やかな日和つづきしなづな粥
ジャケツ着て主治医の顔と別の顔
少し酔ひ第九合唱年の暮
にぎやかな座敷となりぬお元日
茜空両手ひろげて初日浴ぶ
今日からは八十路を行かむ霜の花

借宿 木村歌子
長須 平田徳三
長須 平田とみい
岩井 中川達男
幸田 直江伸男
岩井 林きよ子
矢井 茂呂忠男
平八 吉岡 耿
岩井 五十嵐三男
半谷 木村 翠
矢井 米島 欣司

林 秀峰 選

今井 清 選

短歌・俳句の作品を募集します！
皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、掲載希望月の前月20日までに届くように各選者宛にお送りください。
選者 短歌 今井 清 ☎306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 ☎306-0631 岩井4633-1 ☎0297(35)1230